

## 有明広域行政事務組合消防本部天水分署庁舎建設事業の概要

### 1 事業概要

#### (1) 事業名称

天水分署庁舎建設事業

#### (2) 事業地

熊本県玉名市天水町竹崎 8 番地 1

敷地面積 4,826 m<sup>2</sup> 庁舎延面積 491.64 m<sup>2</sup>

### 2 新庁舎建設の基本的考え方

近年増加の一途をたどる救急事案をはじめ、火災、救助、自然災害など、一層複雑多様化する災害に対し、人員、車両、施設、装備及び資機材等の消防力を確保し、災害対応体制が確立できる消防施設を整備します。

#### (1) 消防活動拠点機能

- ① 緊急車両の動線は、安全に速やかに出動できるようにし、緊急車両と来庁者車両の動線は交錯しないようにします。
- ② 職員の動線は、出動を考慮し速やかに出動できるようにし、来庁者の動線と交錯しないようにします。
- ③ 緊急車両車庫は、迅速な出動をするため隊員の活動に必要な空間や、車両相互間は十分な距離を確保します。
- ④ 緊急車両が出動の際、支障とならない幹線道路に面し、車庫前のスペースは緊急車両が転回でき、さらに車両の点検等が容易にできる空地を確保します。
- ⑤ 早期の医療介入の実現・大規模災害時への対応のために、ヘリポートを整備します。

#### (2) 教育・訓練機能

- ① 消防技術の高度化に対応するため、日常的に消防職員の教育訓練が行えるようにします。
- ② 火災現場での消防団との連携を図るため、消防団との合同訓練が行えるようにします。
- ③ 地域住民や事業所等の従業員の火災予防意識の啓発、防災訓練、救命講習会が行える研修室を整備します。

#### (3) その他

- ① 地震災害時の緊急対策の拠点機能施設として、地震に対する高い耐震性を確保した庁舎とします。

- ② 消防活動能力を維持するために自家用発電設備を整備します。
- ③ 高齢者や障がい者だけでなく、子育て中の方など誰もが安全で快適に利用できる庁舎とするため、ユニバーサルデザインを導入します。
- ④ LED照明や人感センサー付きの照明など、省エネルギー型機器を採用することで、環境に配慮した庁舎とします。
- ⑤ プライバシーに配慮し、来庁者及び職員に安心して利用できる環境を整備します。

### 3 庁舎主要諸室構成

区 分	諸 室 等
分署部分	事務室、車庫、出動準備室、救急室、倉庫、仮眠室、洗面・更衣室、厨房・食堂、多目的室（研修室）、物品庫、職員トイレ
共有部分	玄関ロビー、トイレ（男・女・多目的）
付属建物等	ホース乾燥塔、駐車場、駐輪場、自家用発電設備、耐震性防火水槽（自動給水型）



# 完成予想図

